

プロジェクト名	新規事業名	事業概要	実施状況(予定)
地域で子育てプロジェクト	病児・病後児保育事業費補助金 【児童家庭課】	<p>児童が保育中に微熱を出すなど体調不良となったが、保護者が勤務等の都合で直ちに迎えに来られない場合において、保育所において保護者が迎えに来るまでの間預かる事業(自園型)に加え、次世代育成支援対策交付金事業(施設型)を再編して実施する。</p> <p>対象児童</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>病気の回復期に至らない場合で、当面症状の急変が認められない児童(病児)</li> <li>回復期にあり当面症状の急変が認められない児童(病後児)</li> <li>保育中に微熱を出すなど体調不良となった児童(体調不良児)</li> </ul>	<p>事業補助</p> <p>補助先 市町村</p> <p>補助率 2/3(国1/3)</p> <p>補助基準額 病児対応型603万円～、病後児対応型463万円～、体調不良児型441万円～</p> <p>実施予定 病児対応型(2)、病後児対応型(4)、体調不良児対応型(10)</p>
あんしん子育てプロジェクト	県単独医療費の窓口無料化事業 【児童家庭課】	<p>乳幼児医療費、ひとり親家庭医療費、重度心身障害者医療費の各県単独助成制度において、自己負担を償還払い方式(一旦医療機関の窓口において現金で支払った後、支払った額を市町村へ申請し、現金又は口座振込みにより助成を受ける方式)を窓口無料化として実施する。</p>	<p>乳幼児医療費補助金</p> <p>乳幼児の保険診療における一部負担金(総医療費の2割)を乳幼児の居住する市町村が助成する場合に補助する。</p> <p>補助先 市町村</p> <p>補助率 1/2</p> <p>対象者 通院:5歳未満児、入院:小学校就学前の乳幼児</p>
	小児救急医療体制整備事業 【医務課】	<p>富士東部地域に、休日、夜間における新たな小児救急医療体制を整備するため、小児初期救急医療センター、小児病院群輪番制の運営に対し助成する。</p> <p>小児初期救急医療センターの整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>富士北麓総合医療センター</li> <li>場所 富士吉田市緑ヶ丘2-7-21</li> <li>診療時間 平日:午後8時～午前0時、土曜:午後3時～午前0時、休日:午前9時～午前0時</li> </ul> <p>小児二次輪番病院の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小児二次輪番病院</li> <li>富士吉田市立病院、山梨赤十字病院、都留市立病院</li> </ul>	<p>補助先 県小児救急医療事業推進委員会(構成:県、市町村)</p> <p>小児初期救急医療センターの運営</p> <p>補助率2/3</p> <p>小児病院群輪番制の運営</p> <p>補助率2/3(国1/3)</p>
企業も子育て応援プロジェクト	企業も子育て応援事業 【児童家庭課】	<p>自社の従業員向けに、仕事と子育ての両立支援につながる事業を企業の視点から企画・提案してもらい、普及性の高い事業について選考の上、提案した企業にモデル的に実施させ事業費の補助を行う。</p> <p>また、その事業成果についてホームページ等を活用しながら他の企業に広く紹介することにより、他の企業にも事業の実施を促していく。</p>	<p>提案事業の募集</p> <p>選考企業に対する事業補助</p> <p>対象経費の1/2補助(限度額50万円)</p> <p>対象事業:</p> <p>企業も子育て応援事業の対象事業は、企業が新たに取り組む事業若しくは既存の事業に新たに内容を付加した事業で、次の1又は2を満たす事業とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>妊婦や子育て中の従業員を中心とした就業環境の改善につながる事業</li> <li>仕事と子育ての両立支援について、社内全体の意識改革や啓発につながる事業</li> </ul> <p>補助率 150万円</p>